

誠に勝手ながら

5

月は、

キャリア学習

強化月間

としました。ご了承ください。

この機会に就職支援室の本を活用して、

いろいろな **人** のいろいろな **生き方・働き方** を学びましょう！

人生いろいろ、働き方もいろいろ。先人たちの足跡を学ぶこと。これもキャリアを学ぶということです。就職支援室には、研究者、経営者、起業家、さらには、普通の働く人たちを描いたエッセイ、伝記本、物語がたくさんあります。たとえば、こんな本があります。

広中平祐「生きること学ぶこと」
柳井正 「一勝九敗」
三木谷浩史「成功のコンセプト」
高島宗一郎「福岡市を経営する」
石川拓治「奇跡のリンゴ」
吉藤オリィ「ミライの武器」
水谷修 「夜回り先生」



松下幸之助「私の生き方・考え方〜わが半生の記録」
井深大 「自由闊達にして愉快なる私の履歴書」
出雲充 「僕はミドリムシで世界を救うことに決めました。」
江副浩正「リクルートの DNA〜起業家精神とは何か」
植松努 「NASA より宇宙に近い町工場」
森岡毅 「苦しかったときの話をしようか」
竹内一正「未来を変える天才経営者 イーロン・マスクの野望」
ブラッド・ストーン「ジェフ・ベゾス果てなき野望」
ハワード・シュルツ「スターバックス再生物語」
前野ウルド浩太郎「バッタを倒しにアフリカへ」
中澤さかな「道の駅「萩シーマー」とが繁盛しているわけ」
平田オリザ「わかりあえないことから」
佐々木常夫「働く君に贈る25の言葉」
岩崎夏海「もし高校野球の女子マネージャーが
ドラッカーの『マネジメント』を読んだら」
朱野帰子「わたし、定時で帰ります。」
眞邊明人「もしも徳川家康が総理大臣になったら」
水野敬也「夢をかなえるゾウ」
ほか、いろいろ

就職支援室の本は貸し出しできます。一週間2冊まで。

ただいま **キャリア学習キャンペーン** を実施中。本を借りると、
素敵なプレゼントがもらえます。貸出1回につき一品プレゼント。
山大生の“キャリアを学ぶ”を、協賛企業・官公庁の皆さまが
応援してくれます。ありがたく、いただきましょう。

このキャンペーンは、5月1日（月）から31日（水）まで実施します。

